

公益社団法人日本造園学会関東支部 平成 27 年度支部総会議案書

日時：平成 27 年 11 月 22 日(日) 17 時 15 分～

於：日比谷公園 緑と水の市民カレッジ 2 階第 1・2 教室

総会次第

■ 開会

■ 支部長挨拶

■ 審議事項

1. 第 1 号議案 平成 26 年度事業報告
2. 第 2 号議案 平成 26 年度会計報告
3. 第 3 号議案 平成 28 年度事業計画 (案)
4. 第 4 号議案 平成 28 年度収支予算 (案)

■ その他

1. (確認) 平成 27 年度事業計画
2. (確認) 平成 27 年度収支予算計画
3. (確認) 支部運営規則の改訂

■ 閉会

■ 審議事項

1. 第1号議案 平成26年度事業報告

(1) 支部大会の開催および事例・研究報告集(第32号)の発行

- ・ 平成26年11月8日(土)、9日(日) 山梨大学甲府東キャンパスにて実施

(2) 学生デザインワークショップの実施

- ・ 平成26年8月より、東京農業大学、福島県石川町などで実施
- ・ 平成26年度支部大会にて報告会を開催

(3) 地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・ 関東地方の造園遺産インベントリーづくりに向けて、造園遺産の抽出作業ならびに現地確認調査を実施

(4) 他支部・他団体との相互連携

- ・ 学生デザインワークショップを東北・関西の各支部と連携して運営

(5) 部会活動の実施

- ・ 施工技術部会：

平成26年7月12日に「亀戸天神の擬木工事」の見学会を実施

平成26年10月17日に「小石川後楽園発掘調査現場」の見学会を実施

- ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会：

「TOKYO GREEN 2020 推進会議」の構成団体として参画し、平成26年11月25日に「TOKYO GREEN 2020 推進会議キックオフ・フォーラム-2020、緑は東京のレガシーになる-」を実施

(6) その他

- ・ 支部運営委員会開催6回

2. 第2号議案 平成26年度会計報告

日本造園学会関東支部 平成26年度会計報告
(2014年4月1日～2015年3月31日)

■収入の部

項目	予算額	決算額
大会費	630,000	532,220
①発表登録料	(240,000)	(177,000)
②大会参加費	(390,000)	(345,500)
③要旨集販売(梗概集売上)	—	(9,720)
学生DWS参加費	120,000	53,025
見学会参加費	20,000	18,000
学会本部助成金	450,000	450,000
石川町助成金	—	600,000
前年度繰越金	333,841	697,085
預金利息	—	130
計	1,553,841	2,350,460

■支出の部

項目	予算額	決算額
大会費	480,000	462,175
①大会運営費	(280,000)	(252,655)
②報告集印刷	(200,000)	(209,520)
支部テーマ事業費	650,000	1,369,718
①学生DWS	(250,000)	(975,840)
②造園遺産インベントリーづくり	(300,000)	(343,878)
③新規部会活動費	(100,000)	(50,000)
学生DWS記念誌作成費	100,000	0
事務費	100,000	83,137
支払い手数料	—	4,212
積立費	223,841	431,218
計	1,553,841	2,350,460

平成26年度会計収支について、関係書類とともにその内容を監査した結果、適正であることを認めます。

平成27年7月 / 日

支部運営委員(監査担当)

葉山 嘉一 

支部運営委員(監査担当)

金子隆行 

3. 第3号議案 平成28年度事業計画（案）

（1）支部大会の開催

- ・支部大会の開催および事例・研究報告集（34号）の発行（200部程度）

（2）学生デザインワークショップ・サマースタジオ2016の開催

- ・学生デザインワークショップの開催および支部大会などでの成果発表

（3）地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など

（4）学会支部の相互連携と他業種間交流

- ・事例・研究報告集の送付、支部間や地域活動との連携によるワークショップなど

（5）部会活動の実施

- ・見学会、講習会等による会員間の交流

（教育部会・公園再生部会・作品見学部会・施工技術部会・造園遺産部会・2020年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会）

事業計画(案) (平成28年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	國井 洋一(支部運営委員・事務局)
担当者メールアドレス	y3kunii@nodai.ac.jp
作成年月日	平成27年11月14日

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応※2					新定款第4条各号との対応※3								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催 (10月または11月)	支部大会の開催および事例・研究 報告集(34号)の発行(200部程 度)		●	●		●	●	●					●		
	②	学生デザインワークショッ プの開催	学生デザインワークショップの開催 と支部大会などでの成果発表		●	●				●	●		●				
	③	地域固有の造園遺産の発 見と育成	造園遺産インベントリー作成に関 する調査・見学会実施など	●		●				●		●		●		●	
	④	学会支部の相互連携と他 業種間交流	事例・研究報告集の送付、支部間 や地域活動との連携によるワー クショップなど			●				●				●		●	
	⑤	部会活動の実施	見学会、講習会等による会員間 の交流	●		●				●		●		●		●	●

- ※1 「通常業務」は毎年度定常的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
- ※2 事業区分との対応については、該当する欄に●印を付けて下さい。区分については別添ファイル「参考資料_事業区分.pdf」をご参照下さい。
- ※3 新定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功労の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

4. 第4号議案 平成28年度収支予算(案)

予算(案)(平成28年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	栗野 隆(会計担当委員・事務局)
担当者メールアドレス	t3awano@nodai.ac.jp
作成年月日	平成27年11月17日

項目番号	区分	費目	予算額(円)	積算基礎・根拠
①	収入	大会費	630,000円	発表登録料:3,000円/件×80件=240,000円 支部大会への参加費:390,000円 会員3,000円/人×70人=210,000円 非会員4,000円/人×30人=120,000円 学生1,500円/人×40=60,000円
②	収入	学生デザインワークショップ参加費	120,000円	3,000円/人×40人
③⑤	収入	見学会参加費	20,000円	500円/人×40人
	収入	学会本部助成金	300,000円	学会本部助成金
	収入	前年度繰り越し金	431,218円	平成26年度繰り越し金を参照
①	支出	大会費	480,000円	大会運営費:280,000円 施設使用料:100,000円 送料:30,000円 謝金:10,000円/人×2人=20,000円 アルバイト代:8000円/人×10人=80,000円 学生作品表彰:30,000円 研究発表表彰:20,000円 報告集印刷:200,000円
③④⑤	支出	支部テーマ事業費	500,000円	学生デザインワークショップ:250,000円 チューター謝金10,000円/人×10人=100,000円 材料費10,000円×5チーム=50,000円 交通費:100,000円 造園遺産インベントリーづくり:50,000円 現地調査交通費:5,000円×10件=50,000円 部会活動費:200,000円 施工技術部会 講習会等開催:60,000円 公園再生部会 座談会等開催:15,000円 オリンピック部会 講習会等開催:100,000円 その他部会活動費:25,000円
②	支出	学生デザインワークショップ記念誌作成費	100,000円	作業費:50,000円 印刷費:50,000円
①~④	支出	事務費	120,000円	会議室使用料:20,000円 消耗品費:20,000円 印刷費:30,000円 ホームページ管理費:50,000円
	支出	積立費	301,218円	

■ その他

1. (確認) 平成 27 年度事業計画

(1) 支部大会の開催

- ・支部大会の開催および事例・研究報告集(33号)の発行(200部程度)

(2) 学生デザインワークショップ・サマースタジオ 2015 の開催

- ・学生デザインワークショップの開催および支部大会などでの成果発表

(3) 地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など

(4) 学会支部の相互連携と他業種間交流

- ・事例・研究報告集の送付、支部間や地域活動との連携によるワークショップなど

(5) 部会活動の実施

- ・見学会、講習会等による会員間の交流

(教育部会・公園再生部会・作品見学部会・施工技術部会・造園遺産部会・2020年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会)

事業計画(案) (平成27年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	國井 洋一(支部運営委員・事務局)
担当者メールアドレス	y3kunii@nodai.ac.jp
作成年月日	平成26年11月4日

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応※2					新定款第4条各号との対応※3								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催 (10月または11月)	支部大会の開催および事例・研究 報告集(33号)の発行(200部程 度)		●	●		●	●	●					●		
	②	学生デザインワークショッ プの開催	学生デザインワークショップの開催 と支部大会などでの成果発表		●	●				●	●		●				
	③	地域固有の造園遺産の発 見と育成	造園遺産インベントリー作成に関 する調査・見学会実施など	●		●				●			●		●		●
	④	学会支部の相互連携と他 業種間交流	事例・研究報告集の送付、支部間 や地域活動との連携によるワー クショップなど			●				●					●		●
	⑤	部会活動の実施	見学会、講習会等による会員間 の交流	●		●				●			●		●		●

- ※1 「通常業務」は毎年度定常的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
- ※2 事業区分との対応については、該当する欄に●印を付けて下さい。区分については別添ファイル「参考資料_事業区分.pdf」をご参照下さい。
- ※3 新定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功労の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

2. (確認) 平成 27 年度収支予算計画

予算(案)(平成27年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	栗野 隆(会計担当委員・事務局)
担当者メールアドレス	t3awano@nodai.ac.jp
作成年月日	平成27年1月28日

項目番号	区分	費目	予算額(円)	積算基礎・根拠
①	収入	大会費	630,000円	発表登録料:3,000円/件×80件=240,000円 支部大会への参加費:390,000円 会員3,000円/人×70人=210,000円 非会員4,000円/人×30人=120,000円 学生1,500円/人×40=60,000円
②	収入	学生デザインワークショップ参加費	120,000円	3,000円/人×40人
③⑤	収入	見学会参加費	20,000円	500円/人×40人
	収入	学会本部助成金	450,000円	学会本部助成金(インベントリー関係助成金150,000円を含む)
	収入	前年度繰り越し金	697,085円	
①	支出	大会費	480,000円	大会運営費:280,000円 施設使用料:100,000円 送料:30,000円 謝金:10,000円/人×2人=20,000円 アルバイト代:8000円/人×10人=80,000円 学生作品表彰:30,000円 研究発表表彰:20,000円 報告集印刷:200,000円
③④⑤⑥	支出	支部テーマ事業費	750,000円	学生デザインワークショップ:250,000円 チューター謝金10,000円/人×10人=100,000円 材料費10,000円×5チーム=50,000円 交通費:100,000円 造園遺産インベントリーづくり:300,000円 研究会等開催:100,000円 現地記録交通費:5,000円×10件=50,000円 報告書印刷:150,000円 部会活動費:200,000円 施工技術部会 講習会等開催:60,000円 公園再生部会 座談会等開催:15,000円 オリンピック部会 講習会等開催:100,000円 その他部会活動費:25,000円
②	支出	学生デザインワークショップ記念誌作成費	100,000円	作業費:50,000円 印刷費:50,000円
①~④	支出	事務費	120,000円	会議室使用料:20,000円 消耗品費:20,000円 印刷費:30,000円 ホームページ管理費:50,000円
	支出	積立費	467,085円	

3. (確認) 支部運営規則の改訂

公益社団法人日本造園学会 関東支部運営規則

第1条 (名称)

この支部は公益社団法人日本造園学会関東支部（以下「支部」という。）という。

第2条 (構成)

この支部は公益社団法人日本造園学会（以下「学会」という）の、学会運営に関する規定（以下「学会運営規程」という）第11条および同第17条の規定に基づいて構成する。

第3条 (事務局)

この支部の事務局は東京農業大学地域環境科学部造園科学科内におく。

第4条 (目的・事業)

この支部は、学会の支部規程（以下「支部規程」という）第2条に規定する目的及び事業に準じて事業を行う。

第5条 (部会)

第4条の事業を行うにあたり、各種部会を設置することができる。

第6条 (支部運営委員会の構成)

支部運営委員会は、支部規程第6条の規定に基づいて構成し、構成員は次の通りとする。

支部長	1名
副支部長	若干名
会計担当委員	1名
委員	<u>特に人数は定めないが30名程度とする</u>

- 2 支部長は支部規程第4条第2項および同第8条第1項の規定に基づいて選任する。
- 3 支部長は、学術、行政、民間の分野の均衡を考慮して副支部長を選任する。
- 4 支部長は、原則として支部に属する会員への公募を行い、かつ学術、行政、民間の分野の均衡を考慮して委員を選任する。
- 5 支部運営委員の職務は支部規程第9条の規定に基づく。
- 6 支部運営委員会の構成員の任期は支部規程第10条の規定に基づく。
- 7 支部運営委員会の議事は出席者の過半数をもっておこなう。

第7条 (支部総会)

支部総会は支部規程第3条の支部規程に基づいて構成する。

- 2 支部総会は支部規程第4条に規定されている事項について決議する。
- 3 支部総会は支部規程第5条の規定に基づいて開催する。

第8条 (経費)

この支部は学会本部経費（支部活動費）、支部大会参加費、その他により運営する。

- 2 支部活動における旅費については、学会旅費規定に基づき支給する。

第9条 (補則)

この規則で特に明示していない事項は学会の定款、学会運営規定、支部規程に準拠する。

附 則

この支部運営規則は平成25年4月25日から実施する。

附 則

この支部運営規則は平成27年5月19日から実施する

以上

